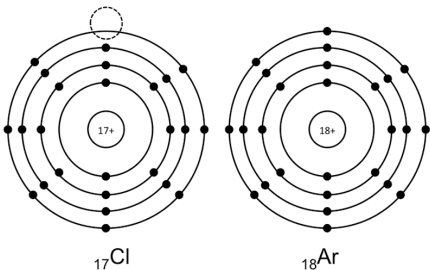
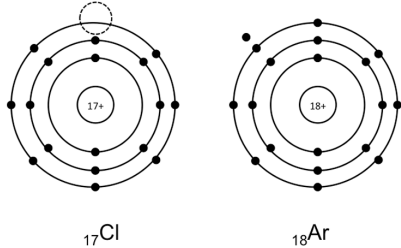


正誤表

野島 高彦 著「はじめて学ぶ化学」, 化学同人, 2013年4月20日第1版第2刷

ページ, 行目	誤	正	備考
4 上から 7 行目	1 <u>cm</u> は(1/1 000) m であり,	1 <u>mm</u> は(1/1 000) m であり,	単位の誤り
9 例題 1.8 解答(a)	$2.5 \times 10^{-1} \text{L}$	$2.50 \times 10^{-1} \text{L}$	有効数字
11 下から 4 行目	水の密度を 1.00 g cm^{-1} として計算せよ.	水の密度を 1.00 g cm^{-3} として計算せよ.	単位の誤り
12 章末問題 5	純金の密度は 19.3 gcm^{-3} である.	純金の密度は 19.3 g cm^{-3} である.	空白を入れる
20 例題 2.3	${}_{16}\text{SI}$	${}_{16}\text{S}$	誤植
24 下から 9 行目	Li^+ のイオン半径は <u>0.90</u> nm だが,	Li^+ のイオン半径は <u>0.090</u> nm だが,	桁の誤り
24 下から 9 行目	Na^+ のイオン半径は <u>1.16</u> nm で	Na^+ のイオン半径は <u>0.116</u> nm で	桁の誤り
24 表 2.3	半径/ <u>10^{-10}</u> m	半径/ <u>10^{-9}</u> m	桁の誤り
33 上から 8 行目	価電子数が規則的に変わり, 価電子数も規則的に変わる.	価電子数が規則的に変わる.	説明の重複
35 上から 9 行目	図 3.7	図 3.6	番号の誤り
38 図 4.2	 <p style="text-align: center;">${}_{17}\text{Cl}$ ${}_{18}\text{Ar}$</p>	 <p style="text-align: center;">${}_{17}\text{Cl}$ ${}_{18}\text{Ar}$</p>	
44 上から 6 行目	電気陰性度 <u>2.1</u> の H 原子と, 電気陰性度 <u>2.9</u> の Cl 原子が	電気陰性度 <u>2.20</u> の H 原子と, 電気陰性度 <u>3.16</u> の Cl 原子が	表 4.1 の値に揃える
52 図 5.4	${}_{12}{}^6\text{H}$	${}_{12}{}^6\text{C}$	誤字
52 図 5.4	${}_{16}{}^6\text{H}$	${}_{16}{}^6\text{O}$	誤字
62 Column 右段 3 行目	分子量	質量	用語の誤り
62 例題 5.11	$\text{Mg}(\text{OH})_2 + 2\text{HCl} \rightarrow \text{MgCl}_2 + \text{H}_2\text{O}$	$\text{Mg}(\text{OH})_2 + 2\text{HCl} \rightarrow \text{MgCl}_2 + \underline{2}\text{H}_2\text{O}$	値の誤り
63 章末問題	NaCl になる.	<u>6</u> NaCl になる.	脱字

4(d)			
67表6.1, 濃度の定義, モル濃度	$\frac{\text{溶液の物質質量}[\text{mol}]}{\text{溶液の体積}[\text{L}]}$	$\frac{\text{溶質の物質質量}[\text{mol}]}{\text{溶液の体積}[\text{L}]}$	誤字
67表6.1, 濃度の定義, 質量モル濃度	$\frac{\text{溶質の物質質量}[\text{mol}]}{\text{溶質の質量}[\text{kg}]}$	$\frac{\text{溶質の物質質量}[\text{mol}]}{\text{溶媒の質量}[\text{kg}]}$	誤字
75上から7行目	= 0.0300 L = 30.0 mL	= 0.00600 L = 6.00 mL	計算の誤り
75上から8行目	NaCl水溶液を <u>30.0 mL</u> とり,	NaCl水溶液を <u>6.00 mL</u> とり,	計算の誤り
80下から7行目	「CuOによるH ₂ の還元反応」	「CuOによるH ₂ の酸化反応」	誤字
84下から8行目	(vi)単原子イオン中の原子の酸化数の総和は	(vi)多原子イオン中の原子の酸化数の総和は	誤字
85例題7.5(a)	$\text{CaCO}_3 + \text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{CaO} + \text{CO}_2$	$\text{CaCO}_3 \rightarrow \text{CaO} + \text{CO}_2$	式の誤り
86解答7.6, 2行目	FeCl ₃	FeCl ₂	誤字
100まとめ5行目	気体から液体に変化するとき <u>吸収</u> する	気体から液体に変化するとき <u>放出</u> する	誤字
107図9.5 「n _A RT/V」の右隣	nRT/V	n _B RT/V	脱字
107図9.5上記の右隣	nRT/V	n _C RT/V	脱字
120解答10.4, 2行目	{C(黒鉛)の生成熱 + H ₂ O(気)の生成熱} - {(COの生成熱) + (H ₂ の生成熱)}	{(COの生成熱) + (H ₂ の生成熱)} - {C(黒鉛)の生成熱 + H ₂ O(気)の生成熱}	式の誤り
120解答10.4, 3行目	H ₂ O(気)の生成熱 - COの生成熱	COの生成熱 - H ₂ O(気)の生成熱	式の誤り
136章末問題8	(c) <u>CO₂(g)</u> を加える.	(c) <u>CO(g)</u> を加える.	誤植
140上から9行目	$\frac{\text{(溶液の質量)}}{\text{(飽和溶液の質量)}}$	$\frac{\text{(溶質の質量)}}{\text{(飽和溶液の質量)}}$	誤字
148章末問題3上から5行目	KNO ₃ の密度は 1.16 g cm ³ である.	KNO ₃ の密度は 1.16 g cm ⁻³ である.	脱字
148章末問題6, 1行目	147 gの塩化カルシウム二水和物 Ca(OH) ₂ · 2H ₂ O	147 gの塩化カルシウム二水和物 CaCl ₂ · 2H ₂ O	化学式の誤り
148章末問題6, 4行目	Ca(OH) ₂ のモル質量を	CaCl ₂ のモル質量を	化学式の誤り
162, 14.2.2	水と塩化水素の反応	水と酢酸の反応	誤字

2015年9月28日

181 例題 15.4, 3 行目		「周期表を見てもよい。」を削除.	
181 例題 15.4, 7 行目	62.5 mg	625 mg	桁の誤り